



停電時に電気を 使用するために

かんたん
操作
ガイド



停電時発電継続機能付き
エネファームを
お使いのお客さまへ

アイシン精機製 2016・2017・2018年モデル用

●詳しくは取扱説明書をご確認ください。

対象燃料電池ユニット品番

NT-0716ARS-KBC、NT-0717ARS-KBC
NT-0718ARS-KBC

対象台所リモコン品番

RC-F056MP-FCN
RC-F056MP-1-FCN

エネファームが発電中に停電が発生した場合、停電中も
自立運転専用コンセントから電気を 사용할ことができます。

* 停電時に発電をするためには、都市ガスが供給状態であることが必要です。また、水道の供給が
確保されていない場合、使用できる電力量を抑制したり、発電出力が不安定になる場合があります。



事前に確認

停電時、電気は**自立運転専用コンセント**から使用可能です。**自立運転専用コンセント**の位置を確認ください。

●自立運転専用コンセントは、通常時は使用できません。

停電時に電気を使用する | 停電時に電気が使えらまでの手順



1 停電してから約90秒後に
リモコン画面が点灯します。



2 リモコンの
「ON/OFF」を押す。



3 使用したい電気機器を「自立運転専用コンセント」に
接続し、使用する。使用電力が発電電力を超えない
ように、電気機器の使用量を調整する。



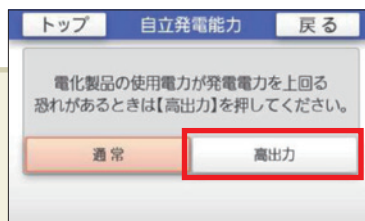
●最大0.70kWの電気を使用できます。(エネファームで消費する電力を含みます)

●停電中は浴槽の排水栓を抜いてください。発電を継続するために、自動で浴槽にお湯を出すことがあり、
思わぬ事故や、浴槽のお湯があふれるなどの原因となります。

停電時に発電電力が下がったときは | 発電電力を上げる手順



1 台所リモコン画面の
「自立発電能力」にタッチする。



2 「高出力」にタッチする。



3 [自立・高]に変わります。
(発電出力は徐々に上がります)

●台所リモコンに「自立発電能力」が表示されていない場合は、発電電力を上げることができません。

台風等の影響により停電発生が予想される时候にご確認ください

エネファームは、26日間連続運転する毎に24時間以上停止します。発電停止中に停電が発生すると、停電時にエネファームの電気を使用できません。事前に停電発生が予想されている日のエネファームの発電状況を確認することができます。確認した結果、発電していないことが予想されても、**丸2日以上前**であれば発電停止のタイミングをずらすことができます。

停電発生が予想されている日にエネファームが発電しているかを確認する手順

台所リモコンで発電停止が何日後に予定されているかを確認します。

- 1 給湯トップ画面の「メニュー」にタッチする。
- 2 「発電メニュー」にタッチする。
- 3 「発電停止予定」にタッチする。
- 4 発電停止予定を表示する。

停電発生が予想されている日が、上記で確認した日およびその翌日と重なっていないか確認します。
 (例) 発電停止予定が「7日後」の場合、停電発生が予想されている日が7日後または8日後と重なっていないかを確認します。

重なっていない場合 発電中に停電が発生することが予想されます。このため、特段の事前準備は不要です。

重なっている場合 発電停止中に停電が発生することが予想されます。下記の操作を行うことで、発電停止のタイミングをずらすことが可能です。

発電停止のタイミングをずらす手順(発電停止操作後、発電再開までに約40時間必要です)

発電を停止させる(台所リモコン)

- 1 給湯トップ画面の「メニュー」にタッチする。
- 2 「発電メニュー」にタッチする。
- 3 「発電禁止」にタッチする。
- 4 画面を確認し、「する」→「はい」の順にタッチする。

発電動作が完全に停止するまでには、10～12時間かかります。
 ※発電動作が完全に停止すると、リモコン左上の⚡↔の交互表示が消灯します。

発電停止予定日がずれたことを確認する(台所リモコン)

発電動作の完全停止後、更に24時間以上経過※した後、発電停止予定が「26日後」になっていることを確認してください。「26日後」になっていない場合は、その後しばらく待ってから再度ご確認ください。
 ※この間に、ガス機器(給湯・床暖房など)を連続で最低70分以上停止してください。

発電を再開させる(台所リモコン)

- 1 給湯トップ画面の「メニュー」にタッチする。
- 2 「発電メニュー」にタッチする。
- 3 「発電禁止」にタッチする。
- 4 「しない」にタッチする。

操作後、発電を開始するまでに3～4時間かかります。